

2025
第3号

KAKEHASHI

かけはし

第9回地域医療懇談会を開催しました

令和7年6月27日（金）19時より、ホテルプラム横浜にて『第9回地域医療懇談会』を開催しました。お忙しい中、多数の地域の先生方にご参加いただき、心よりお礼申し上げます。



CHECK!

～病院公式Youtubeを更新しました～

約2年ぶりに…当院公式Youtubeを更新いたしました！

公式チャンネル2本目の動画は、

院長 國崎 主税 の挨拶となっております。

右側のQRコードからアクセスできます。ぜひご視聴ください！



循環器内科

～地域に根ざした高度な循環器診療を目指して～

循環器内科のご紹介

当科では、「地域の皆さまの心臓を守る」を使命に、専門性の高い循環器診療を提供しています。虚血性心疾患や心不全、高血圧、不整脈といった循環器疾患全般に幅広く対応し、地域医療機関との連携を強化しながら、より迅速かつ適切な医療の提供に努めています。

診療体制は、循環器診療部長・統括診療部長の出島徹をはじめ、部長の川浦範之、石黒恵、佐々木恵佑の4名で構成されています。それぞれが高い専門性と豊富な臨床経験を有しており、患者さん一人ひとりに寄り添った診療を大切にしています。



左から川浦範之、佐々木恵佑、石黒恵、出島徹

また、当科では地域の医療機関との連携を非常に重視しており、**「循環器ホットライン」**を通じて近隣クリニックや病院からの緊急紹介や相談に迅速に対応しています。地域での初期対応にお困りの際には、ぜひご活用いただければと思います。

地域の中核病院としての責務を果たすべく、高度で専門的な循環器診療の提供と、住民の皆さまの健康維持に努めてまいります。どうぞお気軽にご相談ください。



pick up!

注力分野

現在、特に注力している分野の一つが閉塞性動脈硬化症（PAD）に対する末梢血管インターベンションです。PADは、高齢化の進行とともに患者数が増加しており、進行すると歩行障害や壞疽を引き起こし、生活の質を著しく損なう疾患です。当科では、最新のカテーテル技術と画像診断装置を活用し、病変の性状や患者さんの全身状態を十分に評価したうえで、低侵襲な治療を行っています。これにより、患者さんの身体的負担を軽減しながら、血行再建を図ることが可能です。

また、従来から行っている**冠動脈インターベンション（PCI）**にも引き続き力を入れています。狭心症や心筋梗塞など、心筋虚血が疑われる症例に対しては、迅速かつ的確な診断と治療を行う体制を整えています。当院のカテーテル室では、経験豊富なスタッフが常に連携し、緊急症例にも対応が可能です。急性冠症候群の患者さんにも、迅速な治療が行えるよう努めています。

当科のリハビリテーションについて

循環器疾患の治療においては、急性期治療だけでなく慢性期のリハビリテーションが重要です。当科では、心臓リハビリテーション指導士の新たな人員が加わったことにより、これまで以上に充実したリハビリ体制を構築しています。外来・入院を問わず、個別の運動プログラムや生活指導を通じて、再発予防とQOL（生活の質）の向上を目指しています。

また、2025年度からは、心不全教育入院を新たに開始しました。心不全は再入院率が高い疾患の一つであり、患者さん自身とそのご家族が病気を正しく理解し、セルフケアを実践できることが再発予防に直結します。多職種が連携し、包括的な教育と支援を行う体制を整えています。

診療科 紹介②

歯科口腔外科

口腔外科の専門治療

抜歯（親知らずや埋まった歯）、口腔外科疾患（腫瘍、のう胞、粘膜疾患など）、顎関節症、骨折など口腔外科専門の治療を行います。当科は横浜市立大学口腔外科（附属病院、横浜市大センター病院）、神奈川県立がんセンターなど高度専門機関とも連携しております。

患者さんにとって安心、安全で痛みや負担の少ない治療を心がけております。とくに、静脈内鎮静法（1泊入院）手術や全身麻酔下での手術の需要はますます増えております。いつでも担当医へご相談ください。

医科との連携

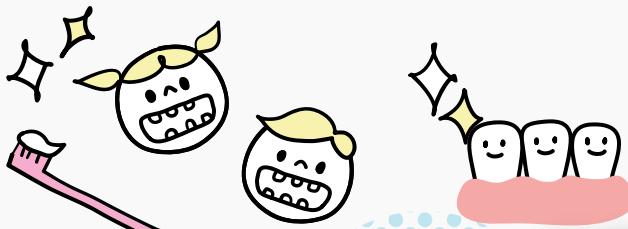
抗凝固剤や抗がん剤、免疫抑制剤などの内服治療中の口腔外科患者は近年、さらに増加傾向です。高血圧症や糖尿病、心疾患など全身疾患有する患者に対して主治医の先生方と緊密な連携を図りながら治療を行います。

たとえば、抗凝固剤内服を継続したまま数日の入院の間、十分な看護のもと安心して口腔外科治療を受けることができます。

周術期口腔機能管理

全身麻酔の手術予定や抗がん剤治療予定の方が、治療前に専門的口腔ケアを受けることで、さまざまな術後合併症（誤嚥性肺炎や予後不良）の予防、治療後の早期回復につながることが知られています。

手術前や治療前の口腔ケアは治療結果を左右する一因です。専門知識を持った歯科衛生士が、術前から口腔内をサポートします。



診療部長・院長補佐

村田 彰吾

医師

下田 愛美

顎変形症

顎変形症治療は当科部長が20年近く携わっている専門分野です。顎顔面口腔の機能と形態、咬合と顔貌の美しさ・口元の調和を図る治療です。噛み合わせで悩んでいる方、口元・顔貌にコンプレックスのある方は近年、増加傾向です。小さい頃から顎の歪みで悩んでいる方、食事がうまく噛めない人、今まで人前で笑うことができなかった人たちが、笑顔で過ごせるようになり、手術を受けて良かったと言つてもらえる治療です。

患者さんの心理面・生き方が前向きなり、表情だけでなく人生まで明るくなる人たちを何人も見てきました。美味しい食べて心から笑いましょう。



▲
顎変形症

▼ 頭貌と咬合の不調和の改善



※写真供覧は患者本人からの同意を得ております。

病院からのお知らせ

—市民公開講座レポート—

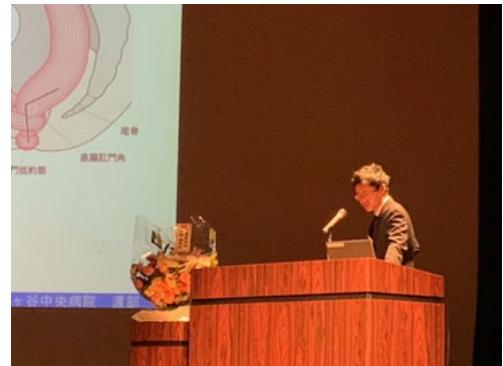
4月26日（土）、保土ヶ谷公会堂において第1回市民公開講座が開催されました。

大ホールでは当院循環器医師と消化器医師による血圧と便秘についての講演があり、会議室では骨密度測定やロコモ体操、キッズの白衣体験など実際に体験していただくコーナーを開きました。

110人以上の地域の方の参加があり、講演でも質問が飛び交い、多くの方の興味の深さがうかがえました。内容も大変役立ったとのお声をいただき、地域の方の健康維持に一役買うことができたのではないかと考えております。

骨密度測定は毎回人気が高いコーナーで待ち時間が発生しましたが、その間血圧測定やロコモ体操、骨盤底筋運動などにご案内することで来場された方々の満足度も高まった様子でした。

地域の先生方にはチラシを置いていただく等のご協力をいただきありがとうございました。今後も計画的に開催して参ります。皆様のご来場を心よりお待ちいたしております。



★ 横浜保土ヶ谷中央病院 健康管理科 LINEアカウントのご案内

この度、横浜保土ヶ谷中央病院 健康管理科としてLINEアカウントを開設いたしました。横浜市の特定健診をはじめ、協会けんぽやその他の企業の健康保険組合の健康診断についてや現在の予約状況なども、こちらのLINEアカウントから情報発信していきたいと考えております。また、LINEアカウントをご覧いただいた方を対象とした特典や、キャンペーンなども情報発信していきます。

今回は、初回のため右記のQRコードからLINEアカウントへ追加していただき、ご予約をしていただいた方を対象として、オプション検査で腹部エコーや骨密度検査もご希望いただいた場合、下記の通り割引サービスいたします。

①腹部エコー検査 5,500円 → **4,400円** ②骨密度検査 4,400円 → **2,970円**



こちらのQRコードから登録してください!

※予約時にQRコードでLINEアカウントへ登録した事をお伝えください!

今後も健康に関して相談がしやすく、地域に根ざした親しみのある健診機関として、皆さまの健康促進に貢献ができる様に努めてまいりますので、お気軽にお問い合わせください。

●お問い合わせは、横浜保土ヶ谷中央病院 健康管理科まで ☎ 045-331-1251(代)



独立行政法人
地域医療機能推進機構

横浜保土ヶ谷中央病院
横浜市保土ヶ谷区釜台町 43-1
TEL : 045-331-1251
FAX : 045-331-0864
<https://hodogaya.jcho.go.jp/>